

水産業強化支援事業事後評価報告書

		高知県漁港漁場課
政策目的	漁港機能の高度化	
政策目標	漁港機能高度化目標	31-1 (30-2) (29-3)
事業実施主体	高知県	
実施地区名	宇佐（2）地区	
実施期間及び目標年度	実施期間	目標年度
	平成29年度～令和2年度	令和3年度
交付金額	84,996,840円	
事業計画の内容	物揚場（漁業作業軽労化機能施設）の整備	
評 価	成果目標	荒天時における漁船避難時間の削減
	現状値	（令和3年度末）0.08時間
	目標値	（令和3年度末）0.08時間
	（1）現状値の説明	漁業者から漁船の避難に要する時間、作業人数及び対象隻数等を聞き取りするとともに、令和2年漁業経営調査報告書を基に漁業者労務単価を算出した。成果目標の達成状況については、計画策定時の目標値である0.08時間に対し、現状値も0.08時間となり、目標を達成している。
	（2）地域への経済効果（ハード事業のみ）	漁獲物の陸上運送時間、漁船修理費用及び漁船引き上げ費用の削減が図られたことから、漁業者の経営安定に寄与している。
	（3）所見	物揚場の整備により、漁船避難時間の削減や漁船避難作業時間の削減等が図られるとともに漁業活動の安全性・効率性が向上した。また、成果目標についても目標を達成していることから、整備による効果が十分に発現している。
（4）評価機関への意見等	該当なし	
今後の改善方向等に関する分析	該当なし	